



平成 29 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 千代田化工建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 山東 理二
(コード番号 6366 東証第一部)
問合せ先 財務エグゼクティブ GM 楠 真治
(TEL 045-225-7745)

特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期第2四半期連結決算において、特別利益を計上しましたので、お知らせします。

記

1. 特別利益の概要

当社が出資したイーマス・千代田・サブシー・リミテッド（以下「ECS社」）は事業の収益性の悪化に伴い、平成29年2月に米国連邦倒産法第11章の適用を申請しました。これに伴い、平成29年3月期連結決算において229億円の関係会社事業損失引当金を計上し、同額の特別損失を認識しました。

平成30年3月期第1四半期連結決算時に開示したとおり、米国テキサス州南部地区の連邦倒産裁判所より再建計画の承認を得たことから、同社は英国 Subsea7 S.A. 社（本社：英国、以下「Subsea7社」）の100%子会社となりました。

今般、Subsea7社との協議が進みECS社の再建手続きが完了し、当社負担額が決まったことから、同引当金を取り崩し、当第2四半期連結決算において引当金の残額の戻し入れを行ない、121億円の特別利益を計上いたしました。

2. 通期連結業績への影響

上記特別利益は、本日公表した平成30年3月期の通期連結業績予想の修正に織り込まれております。

以 上